



国立大学法人
東京医科歯科大学

令和2年12月8日

神奈川ひざスタディご参加の皆様

「神奈川ひざスタディ」2回目調査の終了のお知らせ

拝啓 神奈川ひざスタディ初回調査にご協力くださいまして、厚く御礼申し上げます。

神奈川ひざスタディ2年目につきましては、新型コロナウイルス感染拡大とそれに伴う緊急事態宣言発令を受けまして、MRI検査の一時中止や、検査時間の縮小、検査期間の延長などを行っておりましたが、感染が拡大する昨今の状況を鑑みて、2回目調査をやむを得ず終了することにいたしました。調査の継続や中止のご案内につきましては、ご予約をいただいていた方から順に差し上げており、また、ご案内の時期を検討しておりましたことから、皆様に行き届かない状況があり、ご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

初回調査につきましては、多くの方にご参加いただき、全年齢層の男女50名という目標を達することができました。これもひとえにご参加いただいた皆様のあたたかいご理解とお力添えの賜物と、深く感謝いたしております。

2回目調査につきましては、残念ながら目標人数に達することはできませんでしたが、ご協力をいただきました調査結果を元に、日本人変形性ひざ関節症の実態の解明に向けて、研究を進めて参る所存でございます。

準備・運営につきましては、至らぬ点多々あったことと存じますが、どうぞご容赦いただけますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

国立大学法人 東京医科歯科大学
再生医療研究センター センター長

関元一郎